



渡良瀬遊水地
Watarase-yusuichi

わたらせゆうすいち

コウノトリと渡良瀬遊水地

1st Anniversary



小さな自慢が山ほどあります
田園環境都市 みやま

わたらせゆうすいち
渡良瀬遊水地は、2012(平成24)年7月に「ラムサール条約」に登録されました。ラムサール条約は、いろいろな生きものが住める貴重な湿地を守るための条約です。渡良瀬遊水地でコウノトリが暮らしているということは、渡良瀬遊水地やそのまわりのまちにコウノトリのえさとなる生きものがたくさん暮らしている証です。コウノトリやたくさんの生きものが暮らすことのできる自然が豊かな環境を守るために、私たちは力をあわせて取り組んでいます。

◆ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦◆

わたらせゆうすいち
渡良瀬遊水地の貴重な湿地を守るために、セイタカアワダチソウ(※)などの抜き取り活動をしています。



※北アメリカから日本に持ち込まれたキクのなかまです(外来植物)。根から毒素をだし、渡良瀬遊水地にもともと生育している他の植物が芽をだせなくなったり成長できなくなってしまう。

◆環境にやさしい農業◆

たくさんの生きものが暮らせるように、農業や化学肥料を減らしたり、使わない田んぼづくりに農家の方と力をあわせて取り組んでいます。



ふゆみずたんぼと白鳥

なまいこ 生井っ子

渡良瀬遊水地第2調節池

高さ12.5m

◆コウノトリ人工巣塔◆

コウノトリが安心して子育てできるように人工の塔をたっています。



直径1.8m

◆ヨシ焼き◆



毎年3月にヨシ原を焼いて、湿地を守っています。

◆湿地の再生◆

国(国土交通省)が土を掘って湿地を再生しています。